　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成28年7月1日

東北支部シニア会関係の皆様

日本機械学会東北支部

支部長　円山　重直

件：日本機械学会東北支部シニア会 総会開催のご案内

謹啓　ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

日頃　日本機械学会東北支部の運営に多大なるご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます

突然で大変恐縮に存じますが　標記の東北支部シニア会を立ち上げるべくシニア会員の皆様に本状をお送りさせて頂いております

なお　シニア会員とは　機械学会通則に従い　60歳以上の会員とさせて頂いております

また　シニア会につきましては，下記の＜日本機械学会シニア会について＞ をご参照下さいませ

何卒　東北支部シニア会活動へご協力賜りますようお願い申し上げます

そこで早速でございますが　来たる7月23日　東北支部シニア会総会を開催させて頂きます

つきましては　ご多用中とは存じますが　万障お繰り合わせの上何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます

誠にお手数ながら　別紙資料にてシニア会活動計画をご検討いただき下記の出欠回答書に記名の上　ご返送くださいますよう　お願い申し上げます　なお　ご欠席の場合は　委任状への記名についてもお願いいたします

また　現時点において　シニア会への登録会員数は少ない状況でございます　本メールは　登録対象となる会員の皆さまにもお送りしておりますので添付の会員募集申込書にてご登録ご参画いただきたく　東北支部シニア会総会へのご出席をお願いいたします

　　　　                                                　　　　　　　　　　　　　謹白

記

日時　：　平成28年7月23日（土）　15時より

場所　：　東北大学工学部総合研究棟１階　講義室2（110室）

（別紙の地図をご参照ください　センタースクエア C10の建物）

　　　　　　マップ [http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c）](http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c%EF%BC%89)

　　　　　　電話番号：022-723-2560（日本機械学会東北支部事務局）

　　　　　　　e-mail：[tohoku-br@jsme.or.jp](mailto:tohoku-br@jsme.or.jp)

議題　：　第一号議案　東北支部シニア会の設立について

第二号議案　運営委員会役員の選任

第三号議案　平成28年度事業計画および予算について

第四号議案　その他

以上

日本機械学会東北支部シニア会総会　次第

日時　：　平成28年7月23日（土）　15時より

場所　：　東北大学工学部総合研究棟１階　講義室2（110室）

（別紙の地図をご参照ください　センタースクエア C10の建物）

　　　　　　電話番号　022-723-2560（日本機械学会東北支部事務局）

　　　　　　e-mail：tohoku-br@jsme.or.jp

プログラム

15:00 開会

15:03 挨拶　日本機械学会東北支部支部長　円山重直（東北大学）

15:10 協議（議長　庶務幹事　橋田俊之，説明　小沢喜仁）

第一号議案　東北支部シニア会の設立について

第二号議案　運営委員会役員の選任

第三号議案　平成28年度事業計画および予算について

第四号議案　その他

16:00 記念講演

「我が国の科学コミュニケーション活動の取り組みについて

―地域に根ざした資源の活用と連携推進の必要性－」

岡田　努　氏　（福島大学教授，総合教育研究センター）

質疑応答

17:00 閉会

17:30 交流会（市内にて，希望者）

　　　　※参加ご希望の際は 出欠回答書にて事前にお知らせください

出欠回答書について　JSME東北支部 [<tohoku-br@jsme.or.jp>](mailto:tohoku-br@jsme.or.jp)まで7月19日（火）までに

ご送付いただけると幸いです

**≪東北支部シニア会総会　出欠回答書≫**

-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-

ご芳名：

○東北支部シニア会総会に（出席・欠席）します

○交流会に（出席・欠席）します

＜委任状＞

私は，日本機械学会東北支部　支部長　円山 重直　を代理人と定め，下記に記載する

一切の権限を委任いたします

　　　　　　　　　　記

１．日本機械学会東北支部シニア会総会における議題の審議事項

平成28年7月　日

ご住所：

ご芳名：

-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-

＜日本機械学会シニア会について＞

一般社団法人日本機械学会では，シニアの持つ経験，技術，知恵の

継承に努め，一般社会への啓発・情報発信等を通して本会の発展に

寄与することを目的として，全国各支部ごとにシニア会を設立する

ことを目指し，「日本機械学会シニア会通則」を制定いたしました。

（2014年1月１４日理事会制定。以下「通則」。

　参照　[http://www.jsme.or.jp/kitei/senior-kisoku.pdf）](http://www.jsme.or.jp/kitei/senior-kisoku.pdf%EF%BC%89)

支部シニア会のついては，全国では先行する支部が既にシニア会を

立ち上げ，活発な活動を通して当該支部の会員増強や産業界，教育

界の発展に大きく寄与する実績を積み重ねるとともに，シニア会員

の交流の場となっております。

（活動の例　[http://www.kansai.jsme.or.jp/Senior/index.html）](http://www.kansai.jsme.or.jp/Senior/index.html%EF%BC%89)

日本機械学会誌2014年1月号（第117巻　第1142号）には，座談会

特集記事（p3～p10）が掲載され，シニア会活動やシニア層の活躍に

対し大きな期待が寄せられております。

皆様におかれましては，シニアライフを豊かなものとされますよう

お祈りするとともに，今後とも本会とともにご活動いただきたく，

ご協力をお願い申し上げます。